ケイビラン

Alectorurus vedoensis (Maxim.) Makino

分布域は四国,九州に限られ,本県では,主として岩場に群生してい る。森林の伐採や林道の開発,人による採取で,生育地の減少が懸念

される。

九重火山群,大分川·大野川丘陵地,豊後水道域,豊後水道後背地域, 県内分布

大野川上流域, 石灰岩地域, 祖母·傾山地, 北川上流域

分 布 域 四国 ,九州(長崎·熊本·大分·宮崎·鹿児島)

ユリ科 Liliaceae

海岸から山地までの岩場。 生育環境

カテゴリー

大分県 準 環境庁 掲載なし

現 状 | 人為の及ぶ岩場では,以前より生育状態の悪くなっている所がみられ る。

備 ソハヤキ系植物。国立・国定公園指定植物「阿蘇くじゅう,祖母傾]

タマボウキ

Asparagus oligoclonos Maxim.

選定理由 日本での分布は阿蘇・くじゅう地域の火山性高原に限られる。草地開 発や野焼きの停止による植生遷移の進行,植林などで,生育地,個体

数ともに激減し,絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 | 九重火山群

分布域 九州(大分)

朝鮮半島,中国(東北部),アムール,ウスリー,ダフリア

ユリ科 Liliaceae

生育環境 | 丘陵地や低山地の草原。

カテゴリー

大分県 IA 環境庁 IA 現

状 | 野焼きが行われている草原の狭い範囲に, わずかな個体が生育してい

る。

備 大陸系遺存植物。国立公園指定植物「阿蘇くじゅう1

キキョウラン

Dianella ensifolia (L.) DC. f. racemulifera (schitter) Liu et Ying 選定理由

亜熱帯まで分布域は広がる。県内では「豊後水道域」の海岸の岩場の 林縁に点在するが少ない。土地の改変や人による採取で,生育地の減 少や消滅が懸念される。

県内分布 | 豊後水道域

ユリ科 Liliaceae 分布域 |本州(紀伊半島) 四国 九州(長崎·熊本·大分·宮崎·鹿児島) 沖縄 台湾 スレーシア

生育環境 海岸の草地や林縁。

カテゴリー

大分県 II 環境庁 掲載なし 現

状 | 島のものは安定しているが,人里近い生育地はしだいに少なくなり, 近年確認できない所が増えている。

備

国立公園指定植物[瀬戸内海]